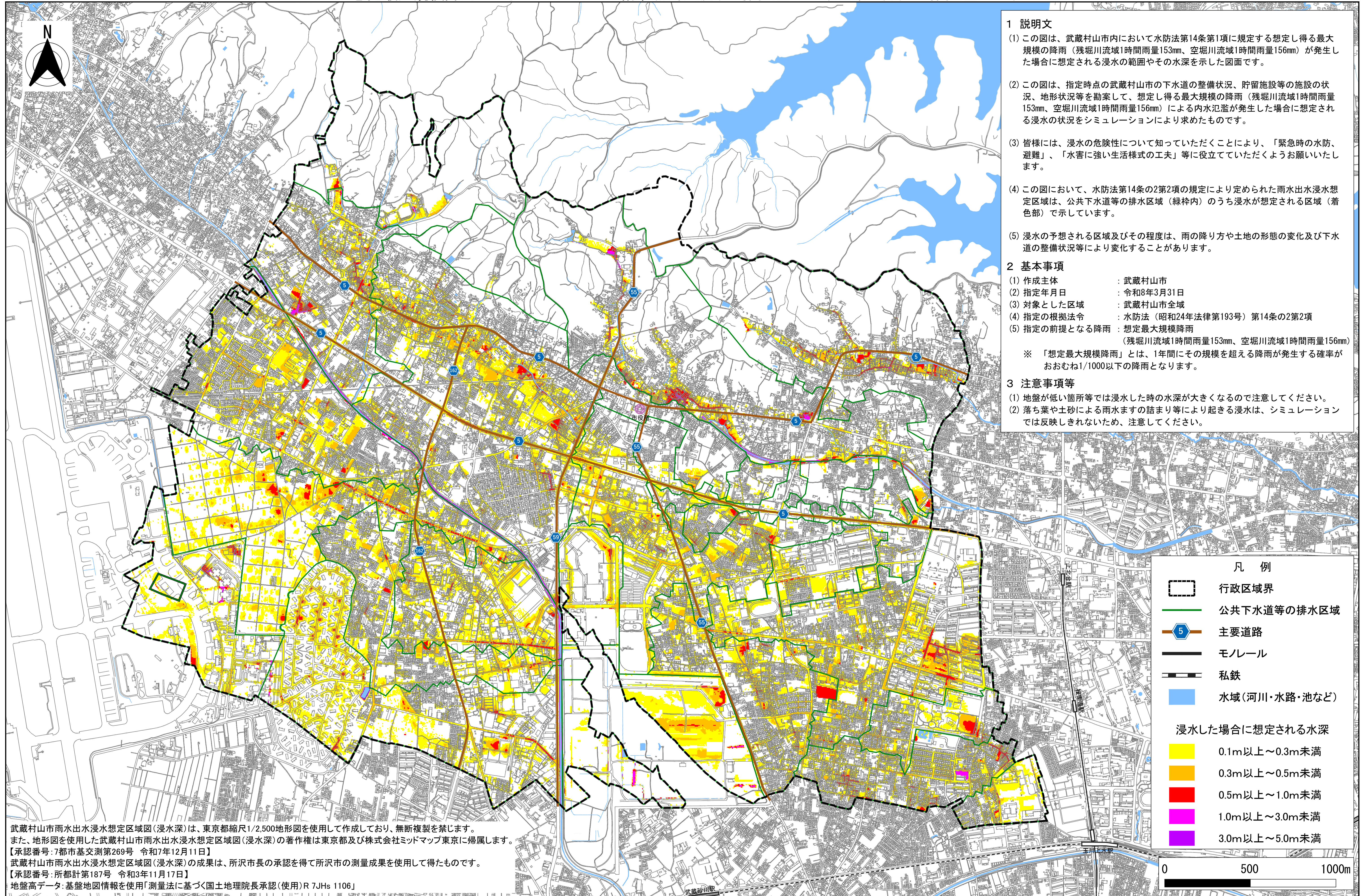


# 武蔵村山市雨水出水浸水想定区域図(浸水深)

想定最大規模降雨によるシミュレーション結果(残堀川流域1時間雨量153mm、空堀川流域1時間雨量156mm)



**1 説明文**

(1) この図は、武蔵村山市内において水防法第14条第1項に規定する想定し得る最大規模の降雨(残堀川流域1時間雨量153mm、空堀川流域1時間雨量156mm)が発生した場合に想定される浸水の範囲やその水深を示した図面です。

(2) この図は、指定時点の武蔵村山市の下水道の整備状況、貯留施設等の施設の状況、地形状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨(残堀川流域1時間雨量153mm、空堀川流域1時間雨量156mm)による内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

(3) 皆様には、浸水の危険性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。

(4) この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道等の排水区域(緑枠内)のうち浸水が想定される区域(着色部)で示しています。

(5) 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び下水道の整備状況等により変化することがあります。

**2 基本事項**

(1) 作成主体 : 武蔵村山市  
(2) 指定年月日 : 令和8年3月31日  
(3) 対象とした区域 : 武蔵村山市全域  
(4) 指定の根拠法令 : 水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項  
(5) 指定の前提となる降雨 : 想定最大規模降雨  
(残堀川流域1時間雨量153mm、空堀川流域1時間雨量156mm)

※「想定最大規模降雨」とは、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率がおおむね1/1000以下の降雨となります。

**3 注意事項等**

(1) 地盤が低い箇所等では浸水した時の水深が大きくなるので注意してください。  
(2) 落ち葉や土砂による雨水ますの詰まり等により起きる浸水は、シミュレーションでは反映しきれないため、注意してください。

武蔵村山市雨水出水浸水想定区域図(浸水深)は、東京都縮尺1/2,500地形図を使用して作成しており、無断複製を禁じます。  
また、地形図を使用した武蔵村山市雨水出水浸水想定区域図(浸水深)の著作権は東京都及び株式会社ミッドマップ東京に帰属します。  
【承認番号:7都市基交測第269号 令和7年12月11日】  
武蔵村山市雨水出水浸水想定区域図(浸水深)の成果は、所沢市長の承認を得て所沢市の測量成果を使用して得たものです。  
【承認番号:所都計第187号 令和3年11月17日】  
地盤高データ:基盤地図情報を使用「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 1106」

**凡例**

- 行政区境界
- 公共下水道等の排水区域
- 主要道路
- モノレール
- 私鉄
- 水域(河川・水路・池など)

**浸水した場合に想定される水深**

- 0.1m以上~0.3m未満
- 0.3m以上~0.5m未満
- 0.5m以上~1.0m未満
- 1.0m以上~3.0m未満
- 3.0m以上~5.0m未満

0 500 1000m